

警告

あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。

●作業を始める前に

- この取扱説明書を事前に読み、正しい取扱い方法を十分にご理解のうえ操作してください。
刈刃については本書と共に、刈刃に付属する説明書きを事前に読み、これに従ってください。

- 本機を枝打ち作業に使用しないでください。
- 刈刃は、その用途区分に従って使用してください。

(刈刃の用途区分は、表紙の裏側を参照)

- 間違いなく取扱うために各部の操作になれ、すばやく停止する方法を習得してください。
また、緊急時、本機を身体からすばやく離すため、背負いバンド分離器具の使用方法を習得してください。

- 適切な指示、説明なしでは誰にも本機を使用させないでください。特に子供には操作させないでください。事故や機器の損傷が起こる原因となります。

- 本機を他人に貸す場合は、取扱い方法を良く説明し、取扱説明書を良く読むように指導してください。

- 過労や飲酒、薬物を服用して本機を使用しないでください。判断が鈍り重大な事故を引き起こすことがあります。

- 日常点検・整備を必ず行い本機を常に良好な操作状態にしておいてください。不具合な状態や問題のある状態で操作すると、ケガをしたり本機を損傷する原因となります。

刈刃については、確実に取付けられていること、損傷がないことを確認してください。

- カバーやラベル類、その他の部品を外して操作しないでください。

飛散防護カバーは、刈刃部からの飛散物が作業者に飛来しないようにするものです。飛散防護カバーを取外したり、正しい位置に取付けない状態で本機を使用しないでください。

- 誤った部品を取付けたり改造をしないでください。思わぬ事故の原因となることがあります。
刈刃は、本機に設定されたものを使用してください。JIS B 9212規格品以外の刈刃は、本機に適合しない場合があります、思わぬ事故の原因となることがあります。

- ガソリンは非常に引火しやすく、また気化したガソリンは爆発して死傷事故を引き起こすおそれがあります。燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して換気の良い場所で行ってください。

- 燃料を補給するときや燃料タンクの付近では、タバコを吸ったり炎や火花などを近づけないでください。

- 燃料はこぼさないように注意して所定のレベルを超えないように補給し、燃料タンク キャップを確実に締めてください。もし燃料がこぼれた場合はきれいにふき取り、良く乾かしてからエンジンを始動してください。

- 燃料を補給後、エンジンを始動する場合、燃料を補給した場所から3m以上離れてください。

- 屋内や換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。有害な一酸化炭素がたまってガス中毒を引き起こすおそれがあります。

- 夜間や悪天候などで視界の悪いときは、本機を使用しないでください。事故の危険性が高くなります。

- 急傾斜地では本機を使用しないでください。急傾斜地はすべりやすく、転倒するおそれがあります。

- 飛来物や衝撃による事故防止のため、作業範囲内の石、空き缶、板切れなど全ての異物を取除いてください。

- 本機を持ち運ぶときは、エンジンを停止し、刈刃の回転が止まったことを確認して、刈刃に刈刃カバーを取付けてください。

警告

●服装について

長袖、長ズボンで身体に合った作業着を着用してください。作業着は、ボタンやファスナを確実に閉じてください。また、裾じまり、袖じまりをよくしてください。

さらに、腕カバーを着用してください。

ヒモのついた服、だぶだぶの服、ネクタイ、ネックレスなどは、着用しないでください。本機や雑草などにかからまる原因となります。

髪の毛の長い人は、髪を肩より上でまとめてください。

●保護具について

・保護メガネ(ゴーグル)

刈刃部から飛んでくる物から目を保護するため、保護メガネを着用してください。

・保護帽(ヘルメット)

頭上の木の枝や、落下物から頭を保護するため、保護帽を着用してください。

・フェイス シールド

飛来物や飛散物から顔を保護するため、フェイス シールドを着用してください。

・耳覆い(イヤーマフ)・耳栓

騒音から聴力を保護するため、耳覆いや耳栓などの聴力保護具を着用してください。

・防振手袋

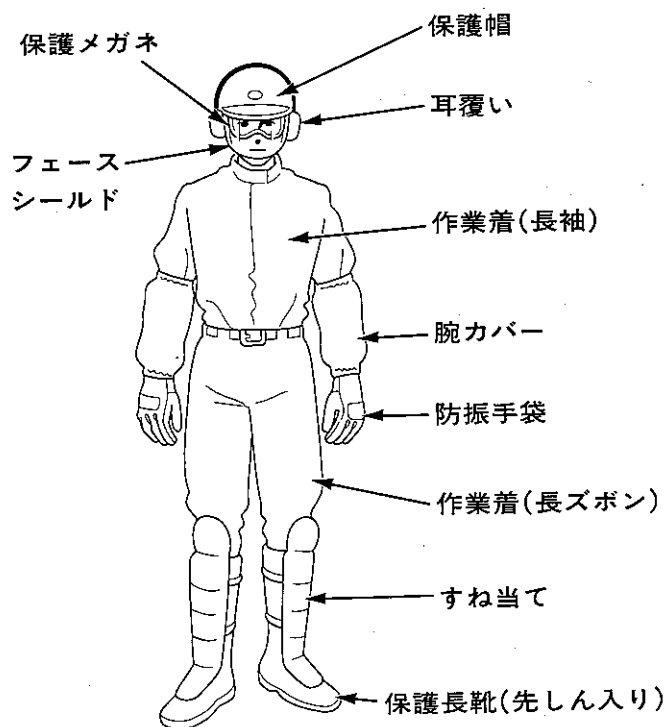
手の保護のため、防振手袋を着用してください。

・保護長靴

刈刃部から飛んでくる物から足を保護するため、底に滑り止めのついた保護長靴(先しん入り)を着用してください。作業靴(先しん入り)を着用する場合、すね当てを併用してください。

・防塵マスク

アレルギー性鼻炎(花粉症)などの症状が出やすい人は、花粉の吸い込みを減すため、薬局などで売っている使い捨て防塵マスクの着用をおすすめします。



警告

- エンジン組付け状態の“右出し”“左出し”を確認してください。

- ・ スロットル トリガを右手で操作する場合、“右出し”にしてください。

“右出し”とは、フレキシブル シャフト取付け部が右手側横方向に向く状態です。

- ・ スロットル トリガを左手で操作する場合、“左出し”にしてください。

“左出し”とは、フレキシブル シャフト取付け部が左手側横方向に向く状態です。

“右出し”での左手スロットル トリガ操作、および“左出し”での右手スロットル トリガ操作は、行わないでください。“右出し”“左出し”を誤用すると、刈刃が身体に近づき、ケガをするおそれがあります。

(“右出し”“左出し”の組替えは、39頁参照)

●作業中

- 本機を背負うとき、刈刃を地面に接触させないでください。また、スロットル トリガに触れないでください。刈刃が回転し、思わぬ事故の原因となることがあります。

- 作業者を中心に半径15m以内の範囲に人や動物を近づけないでください。事前に人や動物がいないことを確認し、近づいてきた場合エンジンを停止し刈刃の回転を止めてください。

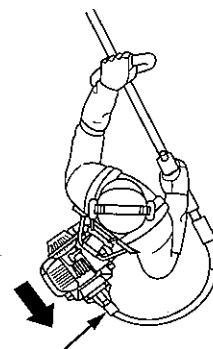
作業を補助する人、協同作業を行う人も15m以上離れて作業してください。なお、事前にエンジン停止などの合図を決め、作業時に使用してください。

回転する刈刃に触れると大ケガをします。また、飛散物でケガをするおそれがあります。

- 作業中は、刈刃部をヒザより高く持ち上げないでください。

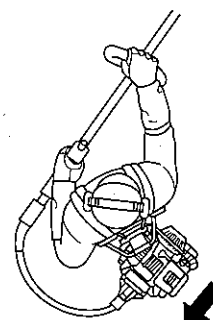
刈刃部からの飛散物が目や顔に当たる可能性が高くなります。

“右出し”での操作姿勢



フレキシブル シャフト取付け部

“左出し”での操作姿勢



- 本機が突然に異常な振動を行ったら、ただちにエンジンを停止してください。突然の振動は、刈刃などの損傷や、ネジのゆるみなどの故障が考えられます。

故障の原因を調べ、修理するまでエンジンをかけないでください。

- 刈刃に針金などがからまると、針金などがムチのように振り回されます。ただちにエンジンを停止し、針金などを取り除いてください。

- 本機を地面に置く前に、エンジンを停止し、刈刃の回転が止まったことを確認してください。スロットル トリガを戻し、エンジンをアイドリング状態にしても、直後は刈刃が惰性で回転しています。

- スロットル トリガを戻し、エンジンをアイドリング状態にしても、刈刃が回転しつづける場合は異常です。アイドリング回転数の調整が必要です、お買いあげ販売店にご相談ください。

- 刈刃を地面に食い込ませないでください。石などが飛散し飛んでくるおそれがあります。

警告

- 刈刃を石、樹木、杭、コンクリート構造物などの硬質固定物に接触させないでください。

刈刃が硬質固定物などの障害物に接触した瞬間、刈刃部がはね返される、キックバックが起こります。キックバックが起こると、本機が思わぬ動きをするため、正常な操作ができなくなるおそれがあります。

また刈刃が損傷したり、障害物が砕けたりして、破片が飛散するおそれがあります。

- 刈刃が障害物に接触した場合、ただちにエンジンを停止してください。刈刃の回転が止まった後、刈刃の損傷を点検してください。刈刃にヒビ、曲り、変色など損傷がある場合は、使用できません。

ヒビの入った刈刃を使用すると、刈刃の破片が飛散するおそれがあります。

- 振動と冷えによる傷害について

刈払機を操作する人の体質によっては、指にチクチク・ヒリヒリする痛みを感じ、さらには指先が白くなり感覚がなくなる症状が現われることがあります。これらの症状は、原因が振動と冷えに関係あるされています。症状の現われる限度が未解明であるため、次の項目をお守りください。

- ・ 刈払機での作業時間を制限してください。

1日の作業を刈払機を使用するものと、他の作業とを組合せ、振動を受ける時間を減らしてください。

- ・ 身体を温かく保ってください。特に手、手首、腕を温かくしてください。

- ・ 血行をよくするため、ひんぱんに休息をとり、腕の運動を行ってください。

また作業時間内の喫煙は、やめてください。

- ・ 指に不快感、赤み、腫れが現われた場合や、指が白くなったり、指の感覚がなくなったことのある場合は、医師の診察を受けてください。

キックバック



- 反復作業による傷害について

一定の反復する動きを長く続けると、反復作業による傷害のおそれが高くなります。傷害の原因を減らすため、次の項目をお守りください。

- ・ 手首を曲げたまま、伸したまま、ひねったままの状態で行わないでください。

- ・ 反復作業の影響を最小限にするため、定期的に休息をとってください。

また反復作業を行うときは、ゆっくりとゆとりをもって作業してください。

- ・ 指、手、手首、腕にズキズキする痛みやマヒを感じた場合は、医師の診察を受けてください。

- (参考) 国有林では、作業者の健康管理のため次のような基準が設けられています。

作業は連続3日を限度として

1回の連続作業時間	30分	以内
1日の作業時間	2時間	以内
1週の作業日数	5日	以内
1月の作業時間	40時間	以内

警告

●作業が終わったら

- 各部の点検・調整・清掃を行うときは、エンジンを停止し、各部が十分に冷えてから行ってください。
- 長期保管前には、燃料タンク内の燃料を抜取り本機を火気のないところに保管してください。
また抜いた燃料は引火しやすく火災や爆発の危険があります。所定の燃料タンクなどに入れ、保管してください。
- 保管するときは、刈刃に刈刃カバーを取付けてください。

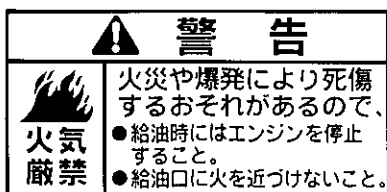
●安全ラベル

本機を安全に使用していただくため、本機には安全ラベルが貼ってあります。安全ラベルを全て読んでからご使用ください。

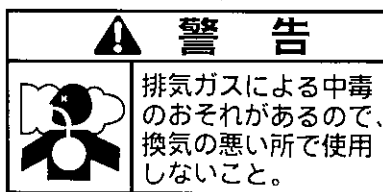
ラベルははっきりと見えるように、きれいにしておいてください。

本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れ、紛失などで読めなくなってしまったときは、新しいラベルに貼り替えてください。また安全ラベルが貼られている部品を交換する場合は、ラベルも新しい物を貼ってください。

安全ラベルはお買いあげ販売店にご注文ください。



貼付位置：①

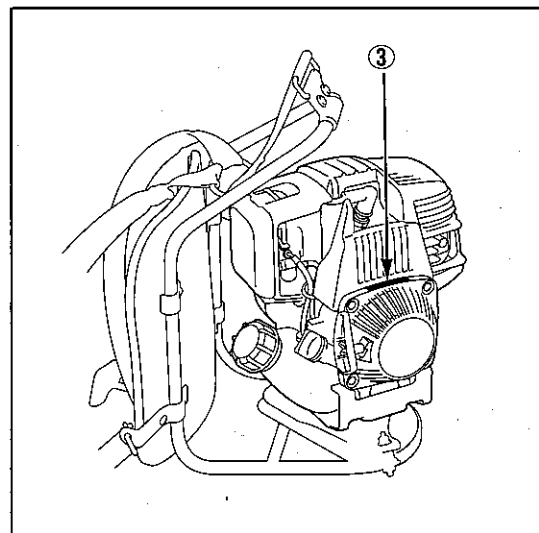
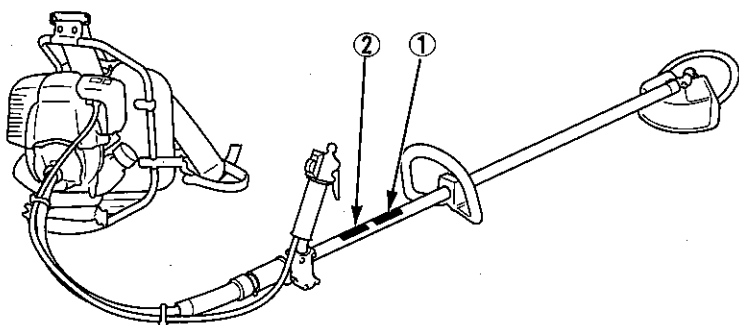


貼付位置：②

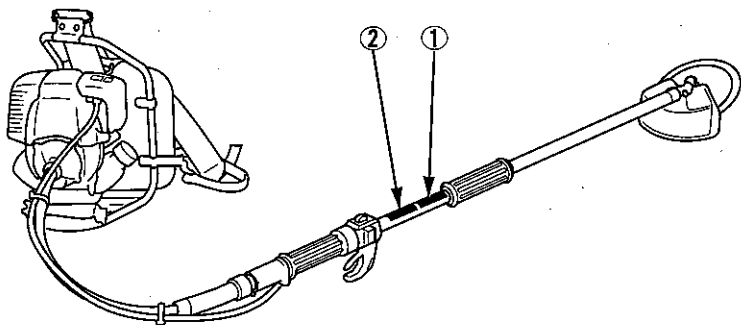


貼付位置：③

Lタイプ、LBタイプ



Gタイプ



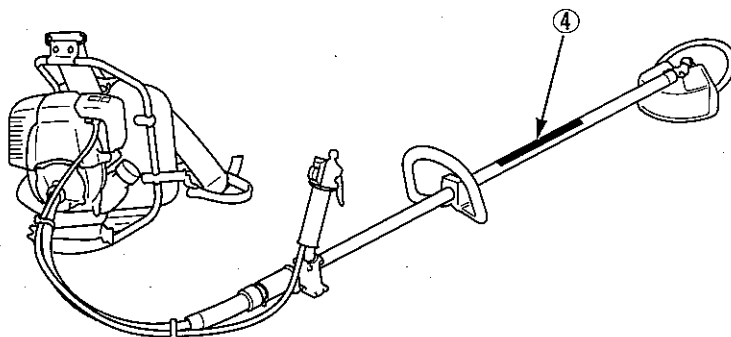
⚠ 注 意  傷害事故防止のため、 運転前に取扱説明書 を読み、理解して正 しく取扱うこと。	⚠ 注 意  使用運転前に、 必ず オイル点検の こと。	⚠ 注 意 傷害事故防止のため、 移動、保管時は刈刃 カバーを取り付ける こと。	⚠ 警 告  キックバックによりケガ をするおそれがあるので、 障害物に刈刃を接触させ ないこと。
--	--	---	---

⚠ 警 告  傷害事故防止のため、 保護具を必ず 着用すること。	⚠ 警 告  刈刃からの飛散物によ りケガをするおそれ があるので、人や動物を 近づけないこと。	⚠ 警 告  飛散防護カバーを取り外し て使用すると死傷するお それがあるので、必ず取り付 けて作業すること。
--	--	---

⚠ 危 険  回転している刈刃にふれる と死傷することがあるので、 ●全周360° 半径15m以内に人 や動物を近づけないこと。 ●刈刃に近づかないこと。

貼付位置：④

Lタイプ、LBタイプ



Gタイプ

